

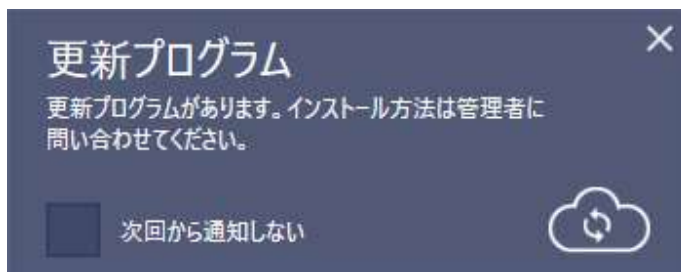
|| xSync Classroom – バージョンアップガイド(SV / CL)

概要

xSync Classroom (SV / CL) バージョンアップガイドです。

xSync Classroom に修正バージョン・機能アップバージョンがリリースされた際
指導者端末ソフトウェアに「バージョンアップのお知らせ」が表示されます。
指導者端末のソフトウェアバージョンアップは自動的には行われませんので
通知を受けたあと、なるべく早めにご都合の良い時期にバージョンアップを実施してください。

バージョンアップのお知らせ（指導者端末）



作業における注意事項（指導者端末）

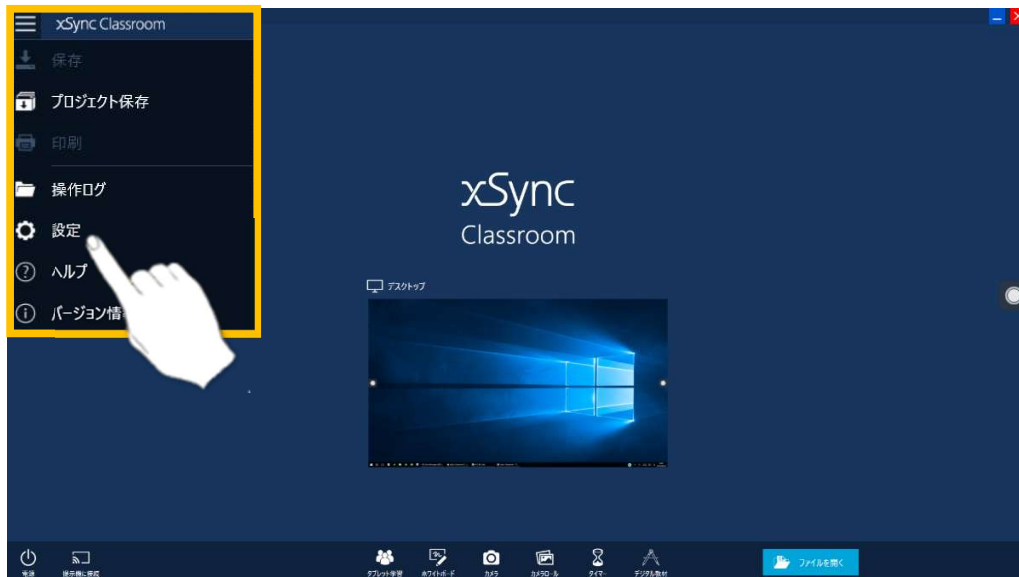
- ・バージョンアップ作業には、Windows の管理者権限アカウントが必要になります。
- ・瞬時等の復元環境が有効の場合は無効にしてから作業をおこなってください。
- ・作業には、数分から十数分かかることがあります。授業直前などでの作業は避け 十分に時間があるときに作業をおこなってください
- ・指導者端末ソフトウェアの Ver.1.00.04 以前を使用中の場合、xSync Classroom がスタートアップ登録されていますが、
Ver.1.01.00 以後にバージョンアップすることで xSync Classroom のスタートアップ登録が削除されます。
引き続きスタートアップにて起動したい場合は、下記の手順にて登録をお願いします。

【スタートアップ登録手順】

- ① デスクトップにある xSync Classroom のショートカットをコピーします。
 - ② エクスプローラを開きアドレスバーに下記を入力してスタートアップフォルダを開きます。
%appdata%\Microsoft\Windows\スタート メニュー\プログラム\スタートアップ
 - ③ 開いたフォルダにショートカットをペーストします。
- ※この設定は Windows ログインユーザーごとに行う必要があります。

指導者端末バージョンアップ

1. 管理者権限でログインし、Classroom を起動します。
2. タイトルバーのメニューボタンをタップしてアプリケーションメニューから [設定]を選択します。

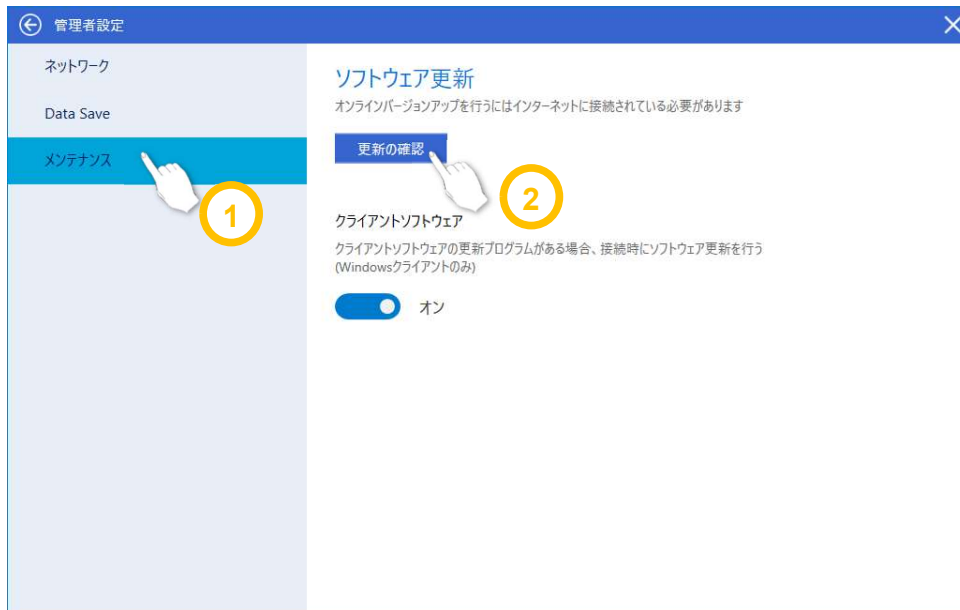


3. [設定]画面にて、管理者設定を選択します。
パスワード入力画面が表示されますので、「1234」を入力し、「OK」ボタンをタップします。



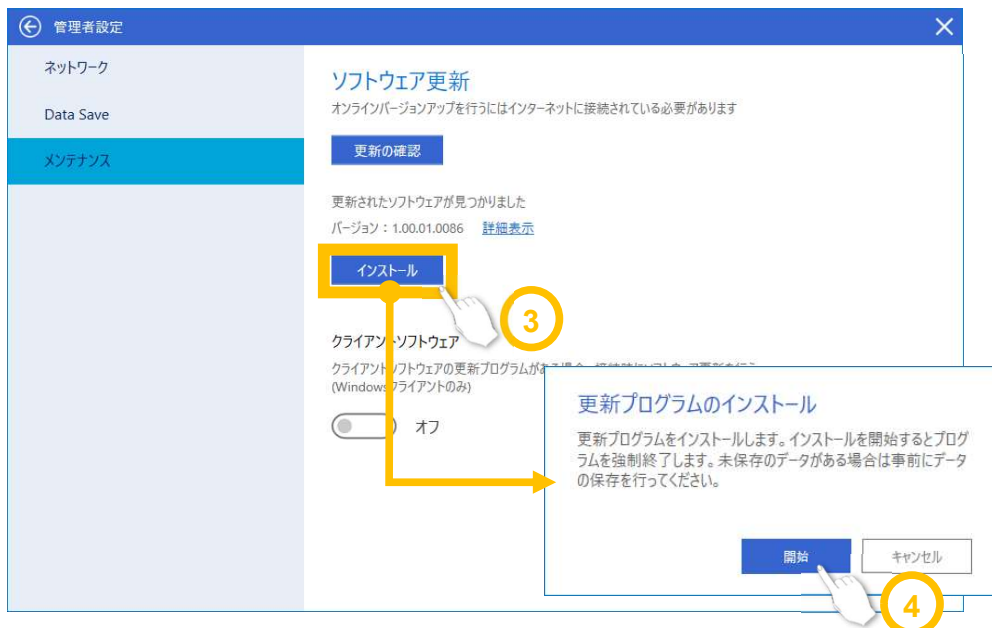
4. [管理者設定]画面にて、“メンテナンス”を選択し

“ソフトウェア更新”欄の「更新の確認」をタップし 更新プログラムの有無を確認します。



更新プログラムが見つかりと画面が切り替わり、最新の更新バージョンが表示されます。

「インストール」をタップし確認画面で「はい」をタップすると更新プログラムのダウンロード・インストールを開始します。



補足事項

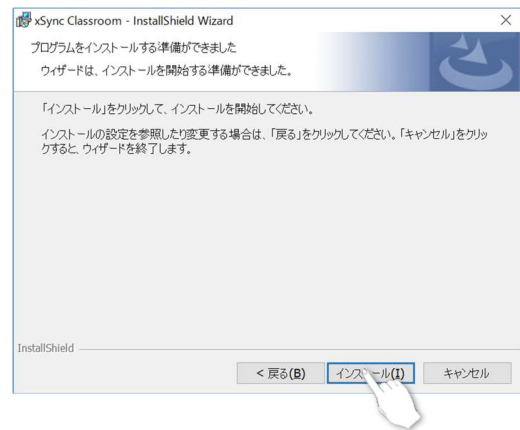
- ・すでに最新バージョンをお使いの場合、「お使いのバージョンは最新です」と表示されます。
- ・インターネットに接続できない場合、「バージョンアップサーバーにアクセスできません。インターネット接続を確認してください。」と表示されます。インターネット接続してからもう一度ご確認ください。

xSync Classroom

5. インストールウィザード画面が表示されます。
[次へ] ボタンをタップしてください。



6. インストール画面が表示されます。
[インストール] ボタンをタップしてください。



7. インストール完了画面が表示されます。
[完了] ボタンをタップしてください。

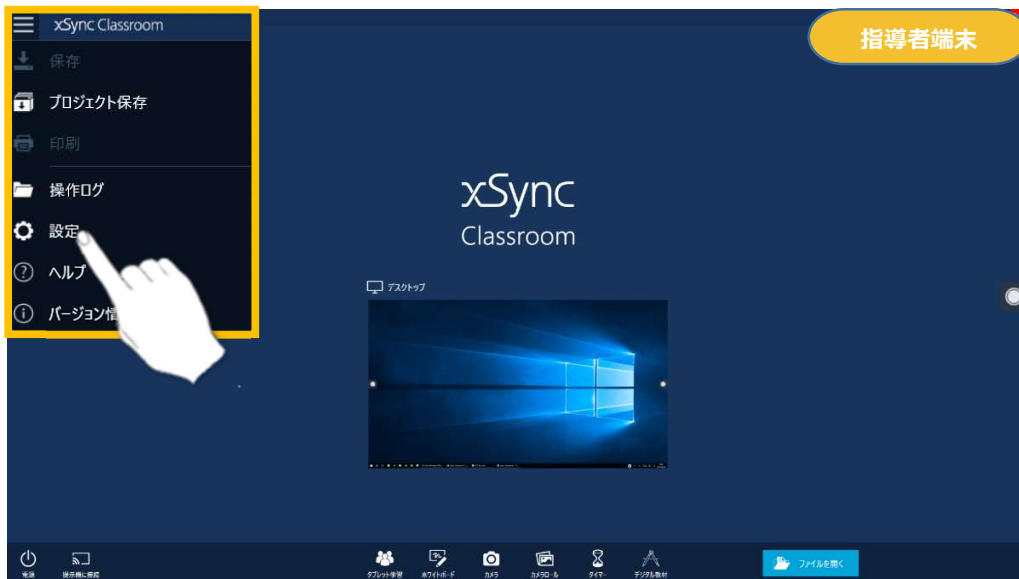


8. 再起動確認画面が表示されます。
[はい] ボタンをタップして、PC 再起動をしてください。

学習者端末バージョンアップ

指導者端末作業

1. 指導者端末で Classroom を起動し、学習者端末の更新設定をします。
Classroom では指導者端末から更新データを配布し、学習者端末をバージョンアップします。
2. タイトルバーのメニューボタンをタップしてアプリケーションメニューから [設定]を選択します。



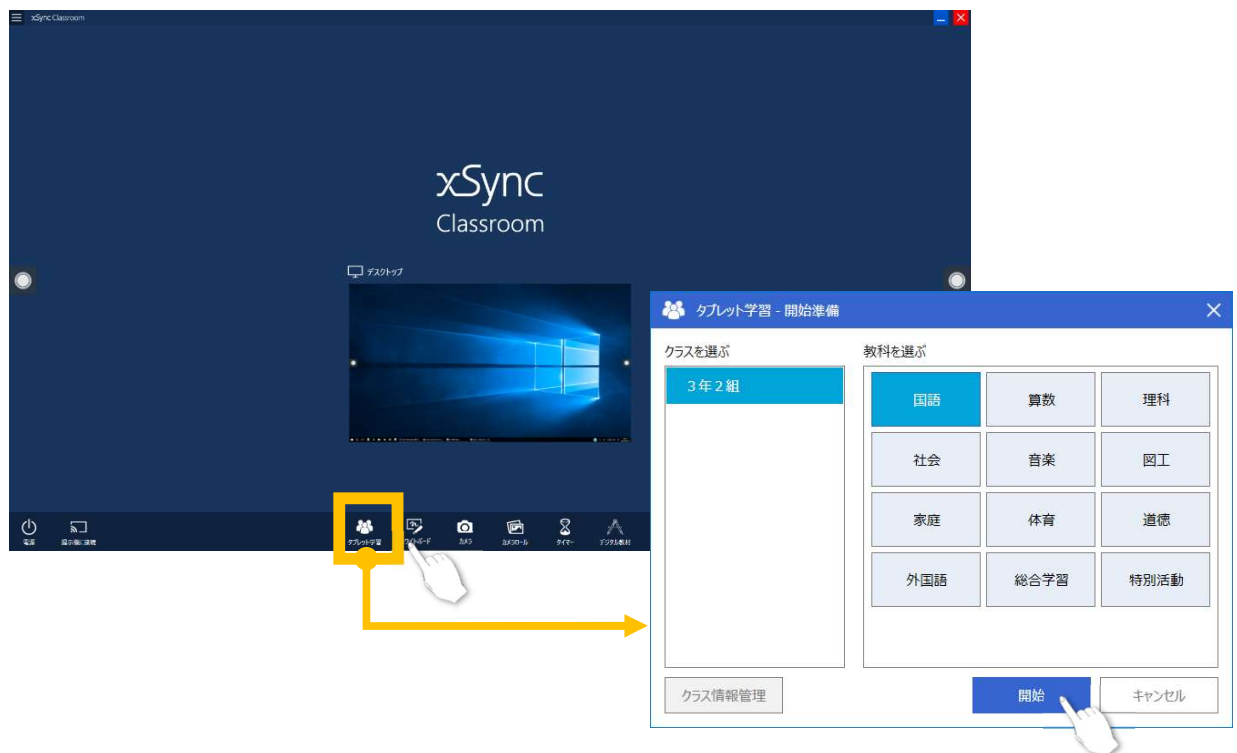
3. [設定]画面にて、管理者設定を選択します。
パスワード入力画面が表示されますので、「1234」を入力し、「OK」ボタンをタップします。



4. [管理者設定]画面にて、“メンテナンス”を選択し
“ソフトウェア更新”欄の「クライアントソフトウェア」を「オン」にします。

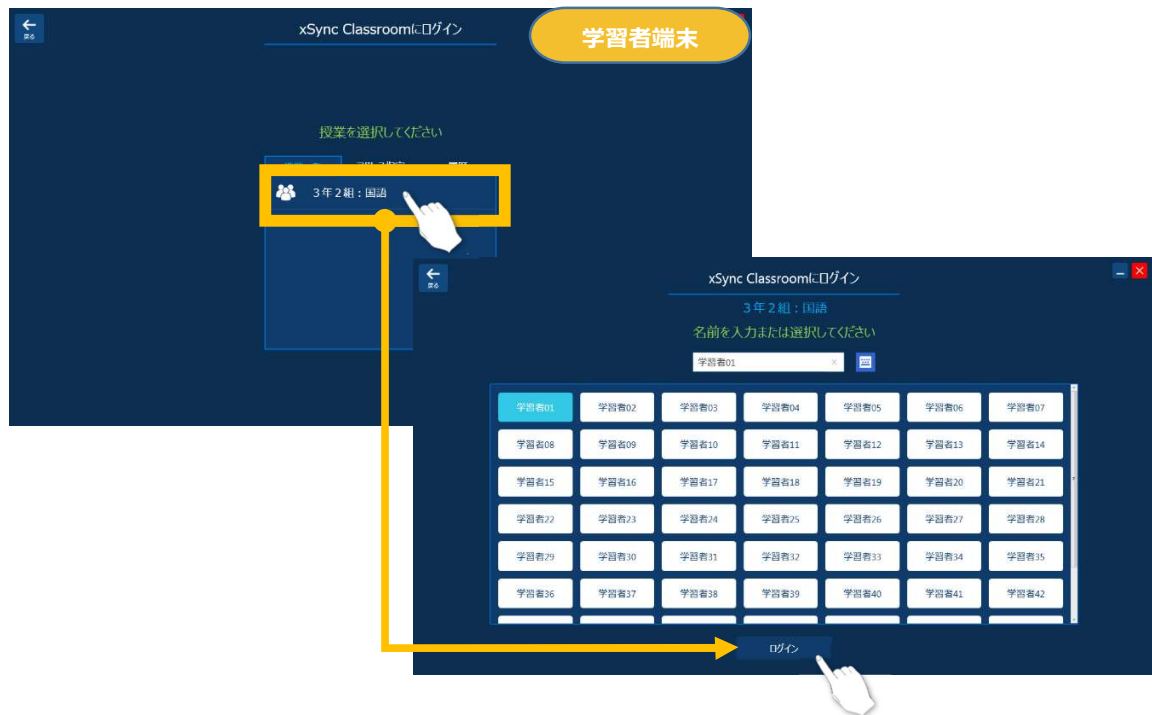


5. [管理者設定] [設定] 画面を閉じます。
6. タブレット学習を起動します。
これで指導者端末の準備は完了です。



学習者端末作業

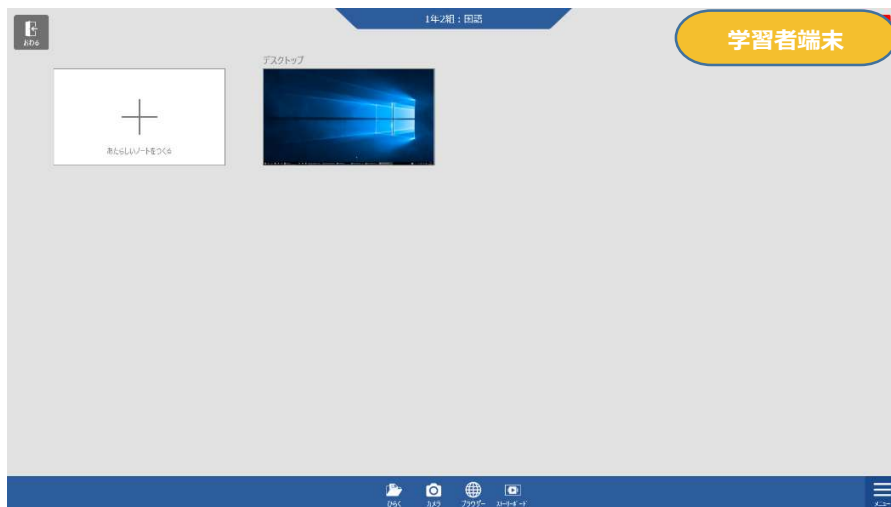
7. 学習者端末で Classroom を起動します
8. 更新設定した指導者端末に接続します。



9. バージョン更新処理が始まります。
数分お待ちください。



10. バージョンアップ完了で自動的に再起動し、指導者端末へ接続します。



指導者端末作業

11. すべての学習端末にてバージョンアップが終わりましたら、

手順 1～3 を繰り返していただき、4.にてオンにした“ソフトウェア更新”欄の「クライアントソフトウェア」を「オフ」に戻します。

※運用においては、バージョンアップを実施するタイミングのみ、このスイッチをオンにして それ以外はオフにすることを推奨いたします。



補足事項

- ・学習者端末のバージョンアップ時には、学習者端末からのアクセスが集中します。
安定してバージョンアップするには指導者端末のネットワーク接続は、有線 LAN 接続をお勧めいたします。
- ・すでに最新バージョンをお使いの場合、バージョン更新せずにそのまま授業に参加します。
- ・バージョンアップに失敗した場合、学習者端末を再起動し同じユーザーでログインしなおし
学習者端末作業 手順 7. からやり直してください。
- ・「手順 11」の“ソフトウェア更新”の「クライアントソフトウェア」を「オン」のまま運用してしまうと
未実施の端末については、授業中などのタイミングでバージョンアップ作業が実行されることがあり
その授業を中断させてしまう恐れがあります。

※本書の内容は改善の為、予告無く変更する場合があります。

xSync Classroom バージョンアップガイド (PVCXC-M103-E)

2022 年 7 月発行（第 2.3 版）

※無断複製転載を禁ず

テクノライゾン株式会社 エルモカンパニー